

平成29年度 道徳教育 全体計画

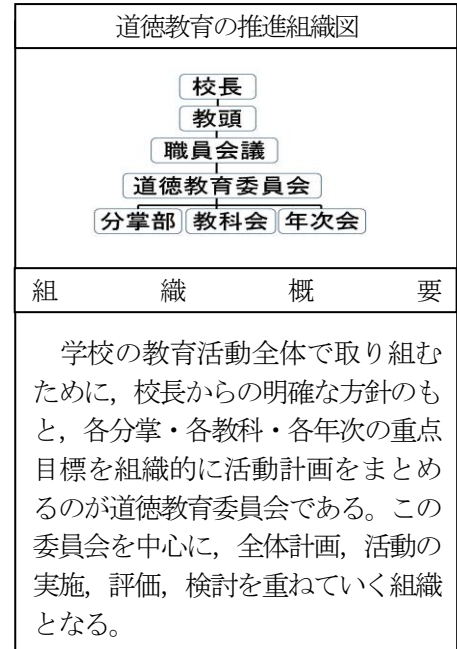
宮城県田尻さくら高等学校

日本国憲法 教育基本法 学校教育法 高等学校学習指導要領 宮城県教育方針

生徒の実態 不登校や発達障害等、様々な事情を抱え、対人関係等のコミュニケーション能力を十分に身に付けていない生徒が多い。
地域の実態 本校へ寄せる地域の関心や期待は高く、教育活動に対して理解と協力を示してくれている。

校訓 自律 進取 誠実
学校教育目標 自主自律の精神の育成を目標として、学校内外のあらゆる生活場面を通じて豊かな個性の伸長につとめ、真理を探究し、自発的学習意欲を高め、社会で有用な人材の発掘に努める

道徳教育の重点目標 自分を大切にするとともに他者を思いやり、適切な言語や行動によって社会活動に参画できる人間を育成する。 ・自己の在り様や他者との関係について冷静に見つめ直し、考えを深める場の設定に努める。 ・日常生活において他者を思いやりながら適切な言語で表現し、協同することを積極的に促す。 ・社会の一員として果たすべき責任を理解し、実際にルールやマナーを守って行動できるように働きかける。



国語科 国語を適切に表現し理解する能力を育成し、伝え合う力を高め、人生を豊かにする態度を養う。
地理歴史科 日本及び世界の国々の歴史や生活、文化について理解を深め国際社会に生きる資質を養う。
公民科 国際社会の理解を通し、公民的資質の基礎の上に人間としての在り方生き方について考察することで、民主的・平和的國家の一員としての自覚を育む。
数学科 基礎・基本的な学力や数学的思考力を身に付け、冷静な判断力を養い、社会人としての生き方を育成する。
理科 自然の事物・現象を知り、生命を尊重する態度を育む。実験を通して協働することの大切さを学ぶ。
保健体育科 主体的な学習経験を通して、心身の健康や集団生活に必要な態度を育てる。
芸術科 生涯にわたり芸術を愛好する心を育てるとともに、感性を高め、豊かな情操を培う。
外国語科 外国語を通じて言語や文化を理解し、国際的に貢献できるような社会人になるための基礎を養う。
家庭科 望ましい生活習慣の修得と共に家族・家庭の意義を理解し、主体的に生活を創造する能力を養う。
情報科 情報に関する科学的な見方や考え方、情報や情報技術が果たしている役割や影響を理解することを通して、情報社会に参画する態度を育成する。
福祉科 福祉に関する基礎的・基本的な知識・技術を身につけると共に、実習という実際の体験的な学習を重視してそれらの知識・技術を実際に活用できる実践力を養う。
商業科 ビジネスの意義や役割を理解し、さらにビジネスの諸活動を主体的・合理的かつ倫理観を持って行動できる能力と態度を養う。

各教科・科目 総合的な学習の時間 特別活動における連携 他人を思いやる心や、公共のためになることを大切にする心を身に付けることができるよう、各教科、特別活動、総合的な学習の時間等の教育活動全体を通じて、道徳性を養う心の教育の充実を図る。	
総合的な学習の時間 地域の自然や文化に触れ、地域の人々と交流することにより、豊かな感性や社会性を身につけ、コミュニケーション能力を高める。 既存の教科や科目の区分を超えた多様な分野について、体験的な学習や主体的な探究活動を進め、興味・関心や物事を実践する力、自己表現する力を高める。 自分自身や幅広い進路について理解を深める学習を通し、自己の在り方生き方を考え、生活上必要となる諸能力を高める。	特別活動 (LHR) 学校の一員としての自覚を高め、生活の適応を図る。また、人間としての在り方生き方に関する取り組みで、道徳的実践力を育む。 (学校行事) 学校行事を通し、集団生活のあり方、モラルやマナーを学ぶ。また、活動を充実させるためLHRや年次集会を計画的に実施する。また、PTAや地域社会との連携を図る。

生徒指導における関連 基本的な生活習慣を確立させるため、マナーアップ活動・あいさつ指導等を推進する。校内外の巡視を実施するとともに、家庭訪問や地域との連携を強化する。また、地域行事への積極的な参加を体験させながら、社会への適応力の醸成とボランティア精神の涵養を図る。

家庭との連携 ・計画的な三者面談や二者面談に加え、適宜、相談に応じ、教職員と保護者、生徒と間に信頼関係を築くよう努力する。さらに、PTA活動を通して、学校と家庭の協力関係を構築するように努める。 ・PTA会報等を通して、学校の様子や行事を保護者に随時知らせ、学校や生徒への関心を深める機会を設ける。

地域との連携 ・地域に根ざした学校をめざし、積極的に地域の人材を活用する機会を設け、その取り組みを通して、学校の教育力をさらに高めるよう努力する。 ・学校を可能な範囲で地域に開き、地域の人々との交流を通して、将来、地域の一員としての役割を担う社会人の育成に努める。
